

平成 27 年度
一般社団法人日本臨床心理士会臨床心理講座

講座 NO. 44 産業心理臨床の実践

-働く大人の発達障害を理解する-

講座の内容等：「発達障害者支援法」が平成 17 年 4 月に施行されて以来、発達障害者の就労支援についても教育、福祉、労働をはじめとする各分野において積極的な取り組みが展開されてきました。しかし、その一方で学生時代には「少し変わった人、人づきあいの悪い人」くらいにしか思われていなかった人が成人期に入って対人関係や仕事上での問題などで表面化しはじめて診断を受けるというケースも少なくありません。

成人期になってから診断された人が仕事を続けていくためには、私たち臨床心理士はどんな援助や配慮ができるのだろうか？

問題が表面化してメンタルヘルスケアが必要なほどの場合には医学的な診断や心理アセスメントを丁寧に行い、薬物療法を含めた対応が必要になることもあります。

この研修では成人期の発達障害者の事例検討を通じて理解を深めたいと思います。

講師：瀬戸山 聡子 (ヒューマインド・イープ株式会社 EAP スーパーバイザー)

日時：平成 28 年 3 月 20 日 (日) 10:30~16:30

場所：文京区本郷 2-27-8 太陽館ビル 202 号室 (財)日本心理研修センター研修室

参加資格：臨床心理士・大学院生 定員 50 名

受講料：社)日本臨床心理士会会員および大学院生 6,000 円
その他 7,000 円

ポイント：2

申し込み方法：日本臨床心理士会 WEB ページよりお申込みください。